

ネットゼロエミッション 達成のための 森林の役割

森林、木材は大気中の二酸化炭素を吸収し、固定するという重要な役割を果たしていますが、この役割を十分発揮させるためには、森林の循環利用が欠かせません。
本講演はゼロエミッションの達成のために森林はどのような役割を担えるのか、最新の研究を中心にご紹介します。

Program

招待講演

■カーボンニュートラルに向けて森林・林業・木材産業は何ができるか？

近畿大学農学部 教授 松本 光朗氏

一般講演

■ここまでできた林業の機械化と効率化

植物生態研究領域 チーム長 壁谷 大介

■エリートツリーの開発・普及と森林吸収源

林木育種センター育種部育種第一課 課長 栗田 学

■建築構造、建築空間での木材、木質材料の利用に向けて

複合材料研究領域 領域長 平松 靖

■木質バイオマスエネルギーの現状とコストについて

木材加工・特性研究領域 チーム長 柳田 高志

パネルディスカッション

■2050年ネットゼロエミッション達成のために何が必要か？

参加無料
事前登録制

会場&オンライン開催

10/5 Wed

13:00~16:40(12:30~受付開始)

場所：一橋大学 一橋講堂

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

詳しい情報・ご登録はこちらから

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/news/2022/20221005ffprilec/index.html>

主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

お問合せ先

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画部広報普及科
茨城県つくば市松の里1 TEL.029-829-8372 FAX.029-873-0844
E-mail:kouho@ffpri.affrc.go.jp

後援

(一社)日本森林学会、森林利用学会、(一社)日本木材学会、(一社)日本建築学会、(公社)国土緑化推進機構、(一社)日本森林技術協会、
(公社)日本木材加工技術協会、(公社)日本木材保存協会、(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会



特設サイト

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。